

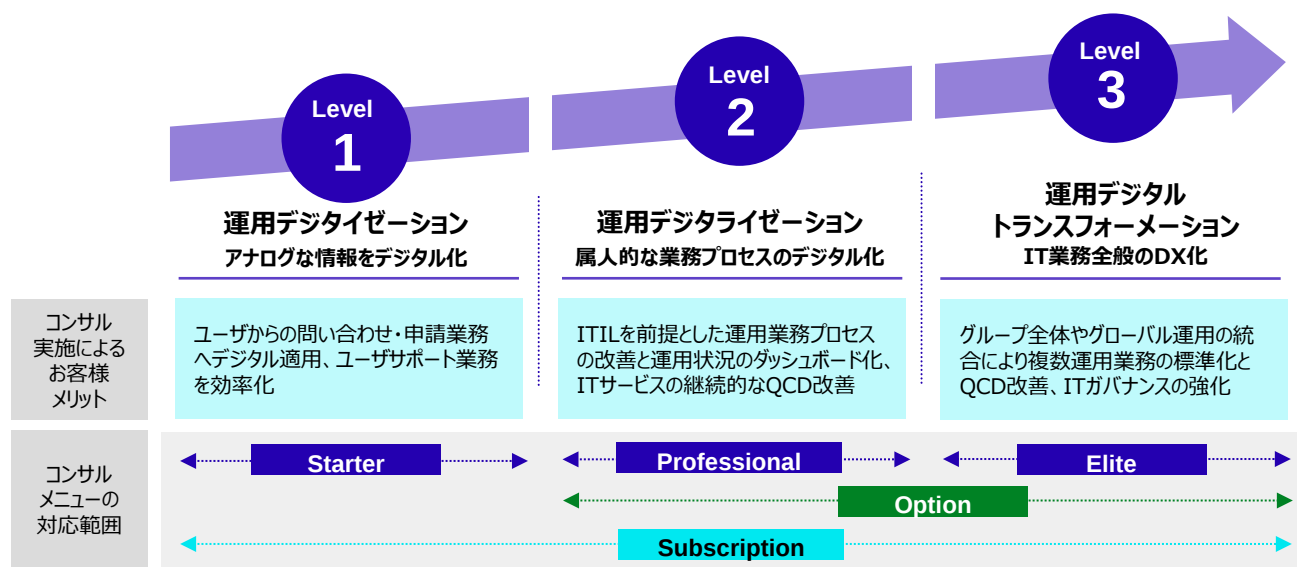
ITSMコンサルティング

運用改革の構想立案フェーズからお客様課題を発掘、
運用プロセスの標準化と高度化を提言

ITSMコンサルティングは、グローバル・グループ全体の業務統合やガバナンス強化といった経営課題や、運用プロセス標準化・デジタル化といった業務課題に対処するために、運用改革の構想立案フェーズからお客様課題を発掘し、運用プロセスの標準化と高度化を提言、IT運用を支援するコンサルティングサービスです。

ITSMコンサルティング サービス概要

「DX化されたあるべき運用業務」を実現するためにお客様のITインフラ運用業務のデジタル化レベルに応じてご提案いたします。



既存のITインフラ運用業務におけるよくある課題



グローバル規模の運用業務標準化

海外拠点やグループ会社ごと運用業務のプロセスがバラバラ、端末の管理も各拠点やグループ会社ごとで管理している。今後はグローバル全体で情報の一元化およびセキュリティ強化・ガバナンス強化を実現したい。



PC運用管理業務の標準化

過去に合併で数社統合したが、各社ごとにPC運用業務を実施している。今後はPC運用業務のプロセスを整備し標準化を推進、資産情報の一元化やエンドポイントセキュリティの強化を実施したい。



ServiceNowの定着化・活用

ITSMツールとして既存システムからServiceNowへ移行を検討。その際に申請業務のプロセスが乱立しているので業務プロセスを整備し、ServiceNowの定着化と活用を推進したい。



サービスデスク運用品質の改善

インシデント件数が削減できず問合せ業務に対応する負荷が高くリソースも不足している。現状のインシデントデータを分析し、運用業務における課題と解決策を提言してもらいQCD改善を図りたい。

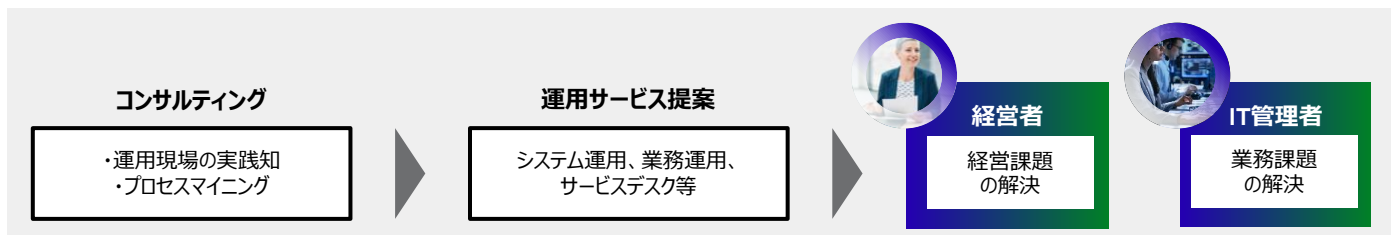


運用改善プロジェクトのPMO支援

運用業務の社内変革プロジェクトや業務変革プロジェクトを推進しているが、知見・ノウハウが社内メンバーには少ないので、プロジェクト推進に向けたPMO支援という形で伴走型で支援してほしい。

ITSMコンサルティングの強み

「経営課題」や「業務課題」の改善に向けてITSMコンサルティングを実施し、改善策を策定。改善策の策定にとどまらず実施に向けた運用サービスのご提案も可能です。「コンサルティング」と「サービス」を組み合わせる提案できることが富士通の強みです。



サービス実施の流れ



サービスメニュー

お客様の課題・目指すべきデジタル化レベルに合わせて、「Elite」「Professional」「Starter」の3種のコンサルティングメニューをご用意しています。DX施策定着化にむけた伴走型の「Subscription」、エンドポイントセキュリティに特化した「Option」もご用意しています。

【Elite】ITSMグランドデザインコンサルティング



ITインフラ運用を統合するためのデジタル化構想、ロードマップ策定を支援します。

【Professional】ITインフラ運用デザインコンサルティング



運用プロセス標準化による管理指標を一元化、継続的サービス改善を支援します。

【Starter】現場オペレーションデジタル化コンサルティング



運用オペレーションをデジタル化、徹底的な効率化でIT運用のQCDを向上します。

【Subscription】DX施策定着化支援コンサルティング



コンサルティングで提言したDX施策の定着を伴走しながら支援します。

【Option】エンドポイントセキュリティコンサルティング



エンドポイントセキュリティ（EDR、MDM等）対策の可視化、ロードマップ策定を支援します。

お問い合わせ先

富士通株式会社 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1-1

お問い合わせフォーム：<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque03910/9101194/>